

🌱 よい歳をお迎えください 🌱

歳月の流れは早いもので、もうこのような言葉を使う時季を迎えました。

先月は来年度小学校入学予定児童の就学時健康診断が各学校で実施され、並行して親御さんを対象に行われた「親の学び講座」の進行役として3校で子育てについてお話をする機会がありました。この講座は参加体験型の講座で親御さん同士が子育てについて熱心に交流されていました。

また、地域学校協働活動においては、一昨年度から重点的に取り組んでいます「学校から地域へ」を意識した活動が確実に広がっていることを大変嬉しく思っています。

具体的な活動として、花園小4年生がこれまで花しょうぶ園の清掃ボランティアに携わってこられた「花園クリエイティブクラブ」の活動を継承しようと立ち上がり、クラブメンバーの方々と一緒に清掃活動に加わり、世代を超えた協働による活動が実現しました。このことは11月20日の熊日新聞に掲載されていました。子供たちが地域貢献活動に主体的に参画した素晴らしい活動です。

本事業を通して、これからも多くの子供たちが地域に目を向け、将来の地域の担い手となる人材として成長することを心より願いたいと思います。



ボランティア養成講座「花の寄せ植え」の開催

今年度も佃さんご夫妻に講師をお願いして11月18日（火）14時から佃農園にて園芸講座を開催しました。各学校の先生方や地域ボランティアの方々計19名の参加を得ての開催となりました。

ハウスの中は、パンジー、ビオラ、撫子、シクラメン等々の花々で埋め尽くされ、花好きな私にとってはこの上ない癒しの場と時間をいただくことができました。

佃さんご夫妻から寄せ植えの基本的な知識と方法を聞いた後、参加者は空のプランターに選んだ花苗を集めた後、思い思いに寄せ植えに興じていました。そして、出来上がった寄せ植えプランターを互いに眺めながら意見交換の場となっていました。

全員で最初に作った寄せ植えプランターは各学校寄贈用です。その後に個人用を希望された方は我が家へ飾るプランターづくりに没頭していました。加えて、たくさんのお花苗を購入される参加者もいらっしゃいました。今、来校されると各学校の玄関には今回作製したプランターが皆様を迎えてくれるはずです。



～宇城地区「地域と学校の連携・協働」推進実践交流会から～

11月25日（火）に開催された宇城地区「地域と学校の連携・協働」推進実践交流会で宇土市の実践を網田中の長松 優生子先生に「Made in Oda アイス製作への道～学校と地域が連携した地域創生の取組～」と題して約30分間紹介していただきましたので、その時の概略を紹介します。

中1の農業体験を通して年間1万トンのみかんが廃棄されることを知った生徒たちはそのみかんを利用してアイスにして地域おこしができないか、模索します。2年時に企業の協力とアドバイスを受け、試行錯誤しながら3種類のアイスを作成させます。次は製品化したアイス売るための工夫をコピーライター

を講師として招き、オリジナル商品名を考える授業を受けます。そして、「さっきまでみかんでした！」というネーミングが出来上がります。3年時、いよいよ地域おこしのために自作のアイス販売に挑戦します。

3か年の教育計画の下に様々な方々と繋がり合いながらの素晴らしい取組に参加者も興味深げに聞き入っていました。そして、質問も多数あり、網田中の魅力ある実践への関心の高さを感じました。

今年もたくさんの方から本事業へのご支援をいただき誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。来年も引き続きのご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



地域学校協働活動は、学校と地域が連携・協働して双方向で取り組む活動です。